



1873→2025

たすけあい かたりあい わかりあい しんじあい

高鷲小学校だより

令和7年度 5月号

令和7年5月1日
羽曳野市立高鷲小学校
発行：校長 小島 博之

「はじめて」がたくさん

4月9日の体育館。1年生を迎える会で「はじめて」令和7年度の高鷲っ子が揃いました。8日の始業式で「算数はこんな時に使います」と話しながらみんなで一緒に「現在270人」まで計算し、「+41人」で「合計301人!」となり、見事に計算完了。全員で校歌、児童会のたかわしクイズ、2年生からアサガオ種贈呈…楽しい時間を共有しました。

4月10日の運動場。4年生になって「はじめて」の合同体育。新しいクラスの並び方で新しい先生と体操。新鮮な景色です。同日は今年度「はじめて」の午後授業で「はじめて」の昼休み。春休み中に新設されたジャングルジムに「はじめて」よじ登った高鷲っ子。センダンの木に近づく高い視線からどんな景色が見えたでしょうか。

4月17日の1年生教室。この日が小学校で「はじめて」の給食。私が教室に入ると「がっこうのきゅうしょくすごくおいしい〜」「リンゴパンだいすき〜」「もうぜんぶたべたよ〜」と、大きな口とニコニコ顔であふれていました。その後の「はじめて」の掃除も頑張りました。

4月23日の家庭科室。5年生で「はじめて」学ぶ家庭科でのお茶入れ実習。急須を持つ手が新鮮に映り「先生も飲んでいたら」と、一服ふるまってくれました。4月25日の3学年ルーム。3年生が「はじめて」の毛筆書写。まっさらの習字道具が新鮮に映りこれから墨で生まれる字が楽しみになりました。

「はじめて」の新鮮な気持ちを時々思い出して、学校生活を豊かに深めてほしいです。

◆「たかわし」を大切に～【たかわし】の【た】→さりげないヘルプと、たくましいチャレンジ
朝回りしていたら、笑顔でさっと寄ってきて、競うように窓開けをしてくれる高鷲っ子。
昼回りしていたら、いつも率先して、トイレのスリッパをきれいに整えてくれる高鷲っ子。
お昼休み玄関に立っていたら、先生が持っている体育のバトンやビブスを運んでくれる高鷲っ子。
下校で「さようなら」した時ランドセルから落下した人の荷物を、さっと拾い集めてくれる高鷲っ子。
朝礼でステキな挨拶を伝えた日、立ち止まって見本のような挨拶をしてくれる年上の高鷲っ子。
年上の挨拶にマケズ、さらに素敵な挨拶にチャレンジする年下の高鷲っ子。みんなステキです。



◆5月行事予定(6月主なもの)は裏面に掲載しています。ご確認よろしくお願ひします。

4月22日~25日の家庭訪問ありがとうございました。短時間ではありますがお子さまのお話がで
きる有意義な時間となりました。また、年度早々から会議・出張・下見等でB校時が連続するなどレ
ギュラーな状態が続き、ご家庭には多大なるご協力をいただきました。重ねてお礼申し上げます。

5月は校外学習の学年もたくさんあります。お弁当はじめご準備のほどご協力お願ひいたします。

5月16日には今年度初の学習参観を実施します。お子さまが新しい学年や教室で学習する様子
をぜひご覧ください。参観後の学級懇談会、体育館でのPTA総会もあわせてよろしくお願ひします。
詳細のご案内は近日中にお配りいたします。(参観の内容等は各学年の連絡をご覧ください)

変化にマケズ、たくましく生きる高鷲っ子

4月15日は前夜の強い雨のため朝から「赤はた」で運動場
に出られず。「赤はたって(外して)~」と熱望する高鷲っ子の
願ひが通じて日が差した昼休み。「赤はた」を外し、下足室か
ら高鷲っ子が歓声とともに走り出した瞬間、嵐のような雨が…
外したばかりの「赤はた」を無情にも振る私と、その向こうに悲
鳴を上げてUターンする高鷲っ子。結局この風雨は昼休みだけ
狙い撃ちで、下校する高鷲っ子が「天国と地獄や~」。その言葉
に空を見上げると、センドンの木の上は青空、体育館の屋根ご
しは鉛色の雲。上空の「2つの世界」の不思議を味わいつつ、
そこに気持ちを重ねた高鷲っ子のセンスに脱帽しました。

4月17日の休み時間。下足室の外から1年生が「見てみて~
すごいピカピカ~」。その言葉に外に出てみると、すべり台の金
属面が鏡のように太陽光を反射。「きれいね~」と一緒にしば
らく見とれていると、運動場にいた高鷲っ子みんなが走って下
足室に戻ってきました。この日は5年生・6年生が全国と府の学
力調査実施のためノーチャイム。誰もいなくなった運動場ごし
の校舎の時計は10時45分で3時間目の始まり。人を想ひ、いつ
もと違う状況にも行動できる高鷲っ子の力に感動しました。

突然訪れる変化や、日常とは異なる場面でも、柔軟に対応で
きる力やそれを楽しめる心は、まさに「たくましく生きる」ことだと思ひます。
5月の高鷲っ子も、こいのぼりのように元気でたくましく過ごしたいですね。



◆「たかわし」を大切に~「みんな大切な高鷲っ子 みんなで見ても みんなで育てる」

お子さまの教育等に係る相談窓口や、高鷲っ子の安心安全をサポートするスタッフを紹介します。

○児童相談窓口:お困りごと等がありましたら、学級担任を通じて、または直接ご相談ください。

⇒支援コーディネーター: 崎山 真紀、下木 歩美

⇒児童ハラスメント窓口: 清水 貴大、升谷 田津子、森 晃史、松田 奈美

⇒カウンセリング(田上 SC:月1回程度): 学級担任または養護教諭を通じて

○ボランティアルーム(南校舎1階):月・火・木の午前中に2~3名ずつ来室いただひています。

⇒塚原さん、前所さん、和田さん、狭間さん、三浦さん、向山さん、田中さん